

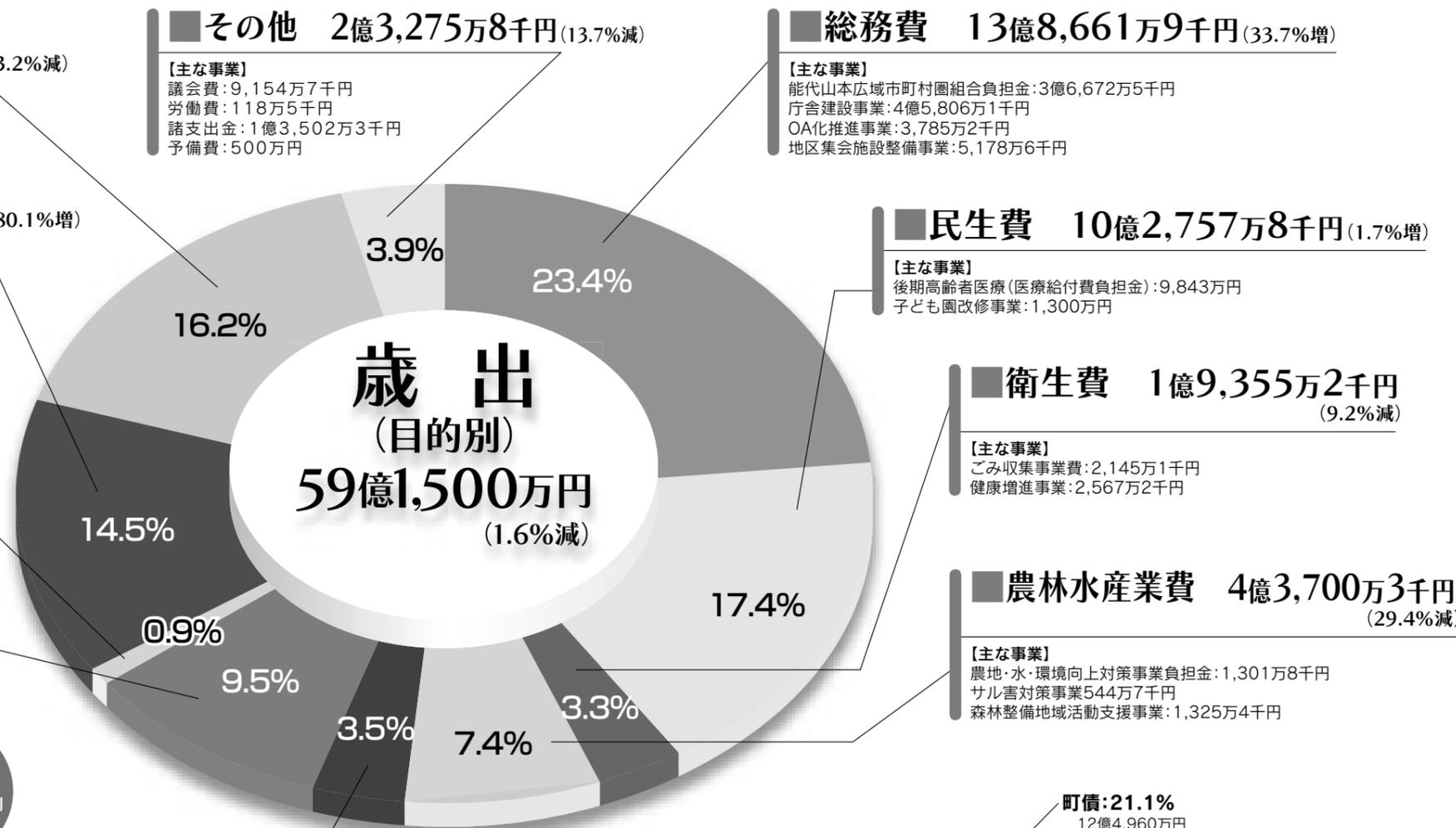
# 八峰町予算概要をお知らせします

一般会計予算は59億1,500万円  
特別会計予算は33億978万6千円

平成20年度の一般会計予算は、総額59億1,500万円で、平成19年度当初予算総額と比べると、9,700万円、1.6%減となりました。  
今年度の予算編成に当たっては、経常経費を引き続き5パーセントカットするなど、これまで以上に経常経費の圧縮に努め、役場新庁舎建設と八森地区統合小学校建設へ重点的に配分しました。

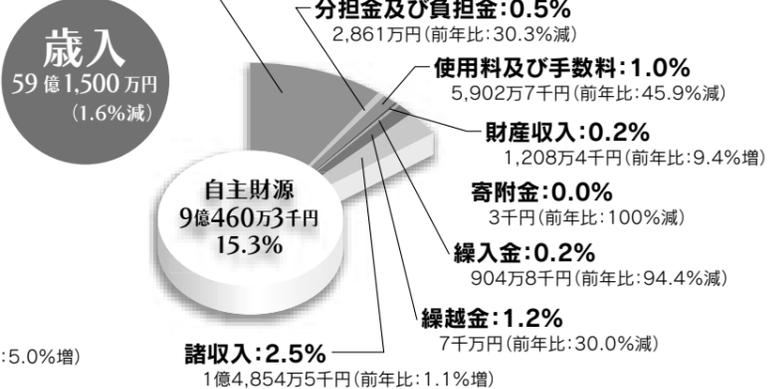
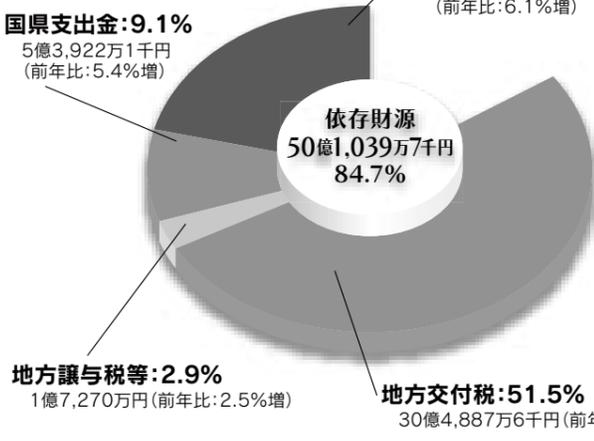
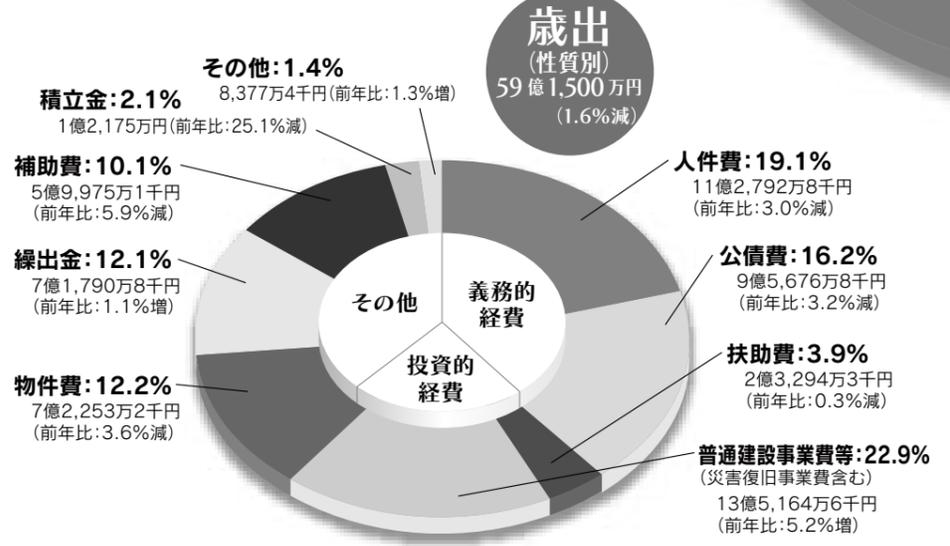
## 歳出 (目的別)

59億1,500万円 (1.6%減)



## 歳出 (性質別)

59億1,500万円 (1.6%減)



各特別会計の予算額 (単位:千円,%)

会計別	20年度予算額	19年度予算額	前年比
国民健康保険	1,068,771	1,072,882	-0.4
老人保健	107,150	1,293,419	-91.7
介護保険事業	807,955	776,220	4.1
後期高齢者医療	89,693	-	-
沢目財産区	3,016	3,344	-9.8
堀川財産区	2,131	2,353	-9.4
土地取得	28,226	32,456	-13.0
簡易水道事業	230,909	193,262	19.5
公共下水道事業	509,416	597,227	-14.7
農業集落排水事業	332,871	221,024	50.6
漁業集落排水事業	23,668	153,944	-84.6
町営診療所	105,980	109,184	-2.9
合計	3,309,786	4,455,315	-25.7

平成20年度 特別会計予算  
町には一般会計とは別に、12の特別会計があります。  
平成20年度の予算総額は33億978万6千円で平成19年度の当初予算と比較する25.7%の減となっています。

が予定されており、総合振興計画の将来像「白神の自然と人とで創るやすらぎのまち」の実現を目指します。  
(注1) 自主財源とは町が自主的に収入しうる財源をいい、地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入がこれに該当します。  
(注2) 依存財源とは国や県から交付を受けた、町債として町が借り入れるお金です。

平成20年度の主な事業としては、新庁舎建設や統合小学校大規模改修、後期高齢者医療費、特用林産物活用施設等整備事業費補助金などがあります。これ以外でも、さまざまな分野で町民の生活に密着した事業の減となっています。

目的別では総務費が13億8,661万9千円でトップ。ついで民生費、公債費、教育費、土木費が続いています。また、性質別では人件費、公債費、扶助費の義務的経費が23億1,763万9千円で28%の減となっています。  
平成20年度の主な事業としては、新庁舎建設や統合小学校大規模改修、後期高齢者医療費、特用林産物活用施設等整備事業費補助金などがあります。これ以外でも、さまざまな分野で町民の生活に密着した事業の減となっています。